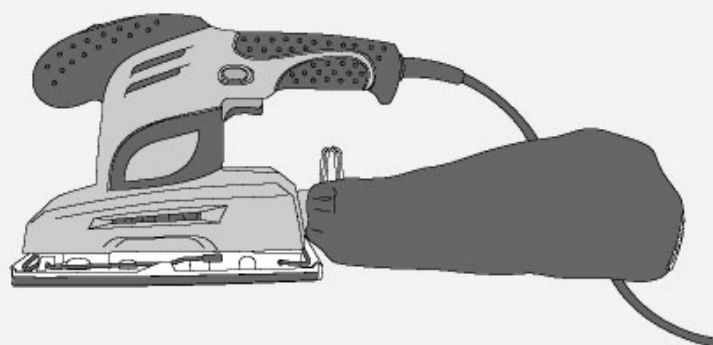


EARTH MAN

アースマンシリーズ

吸じん オービタルサンダー SD-100SC



※二重絶縁

- 電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造の事です。感電に対して安全性が高く、アースをとる必要がありません。

お客様へ

本製品は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。



取扱説明書 保証書付

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」の内容をご確認・ご了承ください。
また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために
電動工具を安全にお使いいただくために
本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 9

用途
各部の名称・セット内容
仕様

使用前の準備 10

サンディングペーパーの取り付け・取り外し
ダストバッグの取り付け・取り外し

使い方 12

操作方法
研磨方法

お手入れ 14

保守と点検
清掃・保管

お買い上げの後に 15

別売品のご紹介
保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように「警告」・「注意」・「注」の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品はDIY用として開発されています。一般家庭用としてお使いください。

- 「注意」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業員以外を近づけないでください。

- 特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 粉塵などが多く発生する作業では、保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- ヘルメット・ゴム手袋・滑り止めのついた履物などを着用し、作業に適した服装(すそまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い（イヤマフ）など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがなかったことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。（部品脱落や故障によるケガの原因）

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- 足場の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手で組み立てたり、電源プラグを抜き差ししないでください。（感電の原因）
- 本製品の使用中に、身体をアース（接地）されている物（エアコンの室外機、電柱の支柱など）に接触させないでください。（感電の原因）

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は機体のモーターを冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。（火災の原因）

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず本製品に表示されている電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。

- 100V用のものを200V用電源に接続して使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 発電機やインバータ電源・仮設電源からの電源供給はしないでください。(故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを熱い油・角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 作業員以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合や、作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料を加工する工具では、加工物をしっかりと固定してください。

- 加工物(加工する材料)を動かす場合を除き、加工物はクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 機体作動部には触れないでください。

- 作業中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。

19. ヤケドに注意してください。

- 作業直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

20. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉塵などが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

21. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

22. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。指定のパーツや純正品を使用してください。

23. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、他の人に貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

⚠ 注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、目安として本製品の電源コードと同じ被覆で同じ太さ以上の物を使用してください。
- コードの長さについては下の表を参照してください。

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で利用できる最大の長さ		
	～5A	5～10A	10～15A
0.75mm ²	20m	—	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
また、コードを引っ掛けたりしないでください。

7. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

お使いになる前に（続き）

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
2. 水、研削液などは使用しないでください。（感電の原因）
3. 絶対に水洗いしないでください。
4. 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。
5. 可動部を上に向けたり、本体をバイスなどで固定して使用しないでください。
6. 使用中は、回転部に手や顔を近づけないでください。（ケガの原因）
7. あまりにも小さな物の加工は危険ですのでしないでください。また、加工する物はクランプ・バイスなどでしっかり固定してください。
8. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
9. ダストバッグは研削粉をためずにこまめに捨ててください。
 - 作業を終えたときは、必ずダストバッグの研削粉を捨ててください。
10. 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。
または（株）高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

⚠ 注 意

1. サンディングペーパーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
2. 指定のサンディングペーパーを使用してください。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張ったり引っ掛けたりしないでください。
4. 回転部に切りクズやゴミなどが入らないように注意してください。入った場合は逆さにするなどしてゴミを取り除いてください。
5. 機体の通気孔はモーターを冷やすために必要です。ふさがないでください。
6. 作業直後の加工物・可動部は大変熱くなっています。ヤケドに注意してください。
7. 常温（0～40℃）で使用してください。
8. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。連続使用は30分以内にしてください。
 - モーターが過熱する恐れがありますので、長時間の連続使用はしないでください。（故障の原因）
9. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。（ケガの原因）

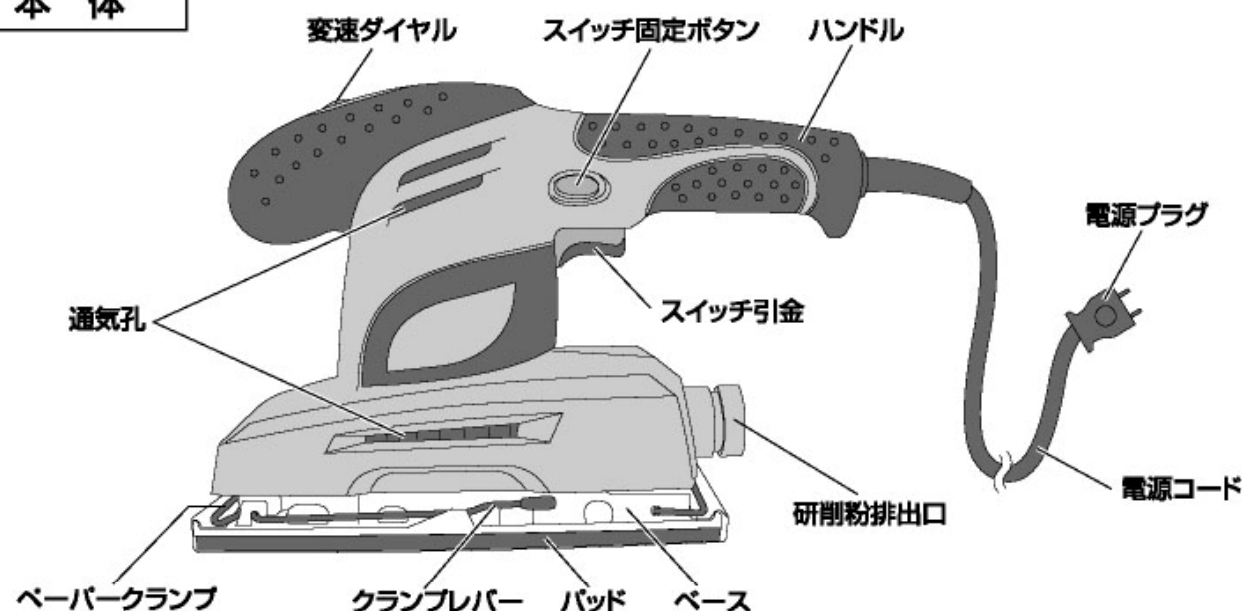
本製品について

用 途

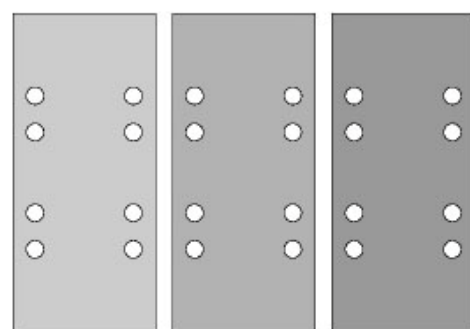
◆木材の表面仕上げ、面取り作業に

各部の名称・セット内容

本 体



付属品



仕 様

電 圧	AC100V	本体サイズ	約長さ250×幅90×高さ165(mm)
周 波 数	50/60Hz	パッドサイズ	約90×186(mm)
電 流	1.8A	ペーパーサイズ	約93×233(mm)
消費電力	150W	コード長	約1.8m
回 転 数	約5,000~11,000min ⁻¹	質 量	約1.7kg
		定 格 時 間	30分

使用前の準備

サンディングペーパーの取り付け・取り外し

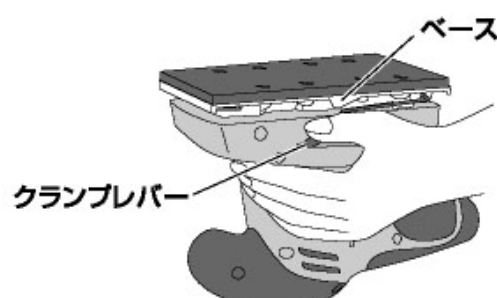
⚠ 警告

- サンディングペーパーの取り付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

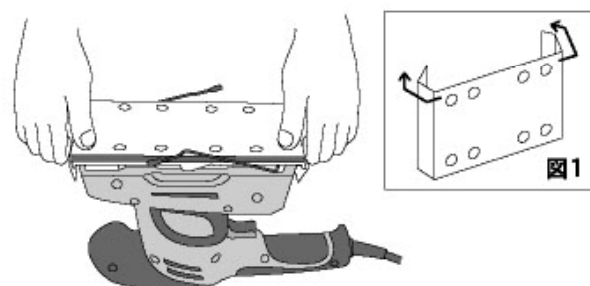
- 作業直後の加工物・可動部は大変熱くなっています。ヤケドに注意してください。

1. 機体を上向きにしてクランプレバーを下へ押し、ベースからはずします。反対側のクランプレバーも同様にはずしてください。

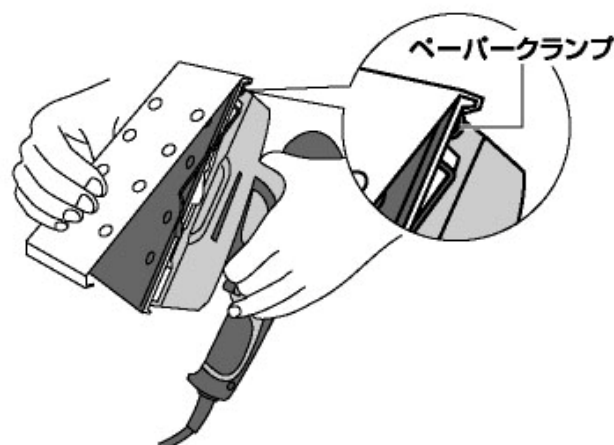


2. サンディングペーパーの穴位置とパッドの穴位置が合うようにサンディングペーパーをのせ、パッドの両端位置で折り曲げます。

※ 曲げた両端をさらにもう一度折り曲げると、容易に取り付けることができます。(図1)



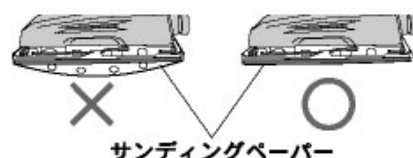
3. サンディングペーパーを片方のペーパークランプにはめ込み、クランプレバーを下へ押し、元の位置に戻してください。



4. たるみが出ないようにサンディングペーパーを張りながら反対側も固定してください。

注

- サンディングペーパーはパッドと平行に取り付け、たるみ(横図参照)がないようにしてください。
- ※ たるみがあると、仕上げ面にむらができたり、サンディングペーパーの破損の原因になります。



使用前の準備（続き）

ダストバッグの取り付け・取り外し

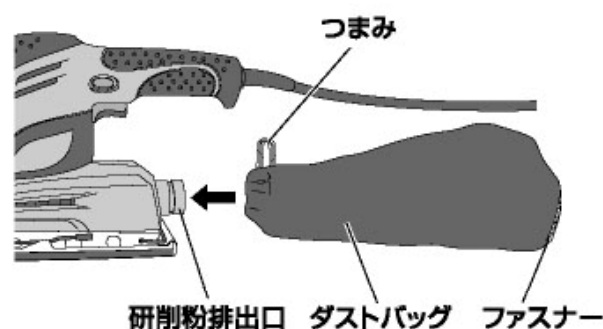


- ダストバッグは研削粉の一部を集めるものです。全てが入るわけではありません。
- ダストバッグの研削粉をためずにこまめに捨ててください。

- ダストバッグのつまみが上になるように、研削粉排出口の奥へ取り付けてください。

研削粉の捨て方

- 1.ダストバッグを研削粉排出口から取り外してください。
- 2.ファスナーを開けて中の研削粉を捨ててください。
- 3.研削粉を捨て終わったら、ファスナーをしっかりしめてください。



使い方

操作方法

スイッチ引金の操作

⚠ 警告

- コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 加工物や作業台の上に置いた状態でスイッチ操作をしないでください。加工物をキズつけたり、サンディングペーパーの破損の原因になります。

- スイッチはスイッチ引金を引くと入り、はなすと切れます。



スイッチ固定ボタンについて

⚠ 注意

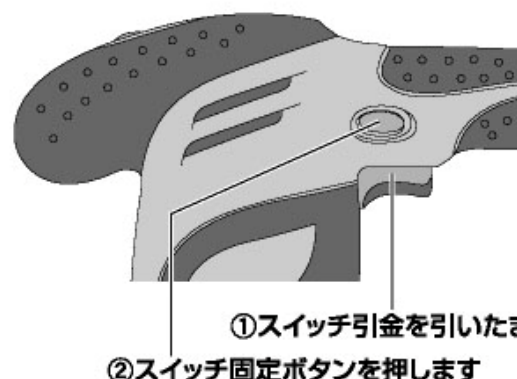
- 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。(ケガの原因)
- 電源プラグをコンセントに差し込む前にスイッチ固定ボタンが解除になっているか、必ず確認してください。

- スイッチ引金を引いた状態のまま固定させます。

- ①スイッチ引金を引いたまま
- ②スイッチ固定ボタンを押します。

〈解除する場合〉

再度スイッチ引金を引くとスイッチ固定ボタンは解除になります。



使い方

変速ダイヤルの操作

- 変速ダイヤルの調整で加工物や研磨状態に合わせて回転数を変えることができます。
- ※低速での連続作業はモーターに負担がかかり故障の原因になります。



使い方（続き）

研磨方法

⚠ 警告

- 研磨する場合、水や研削液などは使用しないでください。（感電の原因）
- 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。
- あまりにも小さな物の加工は危険ですのでしないでください。また、加工する物はクランプ・バイスなどでしっかり固定してください。
- 可動部を上に向けたり、本体をバイスなどで固定して使用しないでください。

⚠ 注意

- 機体は加工面に対して、軽く当てる程度で使用してください。必要以上に押し付けて使用すると、能率が下がり、機体・サンディングペーパーの寿命が短くなります。
- 機体の通気孔はモーターを冷やすために必要です。ふさがないでください。
- 作業直後の加工物・可動部は大変熱くなっています。ヤケドに注意してください。

1. 回転部分を加工物や身体からはなし、スイッチを入れてください。

2. 回転が完全に上昇し、安定したら作業を開始してください。

- サンディングペーパーが加工面に均一にあたるようにして、軽く押さえる程度で作業してください。



お手入れ

保守と点検

⚠ 警告

- 保守・点検・部品交換などのお手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。不意な始動によるケガの原因となります。

サンディングペーパーの点検

- 摩耗したサンディングペーパーを使用すると能率が悪く、機体にも負担がかかります。早めに交換してください。

各部取り付けネジの点検

- 各部取り付けネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締めなおしてください。

使用後のダストバッグのお手入れ

⚠ 注意

- 研削粉を捨てずに使い続けると本体内部にたまり、故障の原因になります。
- 作業中は常にたまった研削粉を捨ててください。

カーボンブラシについて

- 本製品はカーボンブラシを使用しており、カーボンブラシは消耗品です。モーターの回転に違和感がありましたら交換が必要になります。交換の際はお買い上げの販売店へお問合せください。

清 掃

⚠ 注意

- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。

保 管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・小さなお子様の手が届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。
- 使用後は本体の汚れや研削粉などをきれいに取り除いてから保管してください。

お買い上げの後に

別売品のご紹介

- 交換用サンディングペーパーのお買い求めは本製品ご購入の販売店にてお買い求め・ご注文をお願いします。ご購入のときは右記の内容をお伝えください。

品 名	規格(サイズ:約93mm×233mm)	JANコード
EM吸じんオービタルサンダー	# 80	4907052 372900
SD-100SC専用	# 120	4907052 372917
サンディングペーパー5枚入	# 180	4907052 372924

保証書

※保証期間内において取扱説明書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本保証書により、
無償で修理致します。
(本保証書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。)

JANコード	4907052 553576	保証期間	お買い上げ日より6ヶ月
お買い上げ日		年	月 日
販 売 店	※販売店名・お買い上げ年月日を証明できるものがない場合、無効となりますので必ずご確認ください。		

※保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

保証期間内でも次の場合は有料となります。

- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
- (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車載・船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
家庭用商用電源以外での本体・併設設備の故障および損傷。
- (ホ) 本書の提示がない場合。
- (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合・あるいは字を書き替えられた場合・個人販売など販売店名が不明な場合。

※付属品・消耗品は保証の対象外となります。

発売元  株式会社 高儀



お客様
相談窓口

技術的・専門的情報のお問い合わせは…

TEL 0258-66-1233 〒954-0111 新潟県見附市今町5-408

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日祭日および当社の休日を除く)

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

型 式	品 名
SD-100SC	EM 吸じんオービタルサンダー

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。